

ふれあい

発行／西区井口明神学区社会福祉協議会

題字／森井 一幸 広大名譽教授

町別世帯数
 草津新町二丁目 818
 井口明神一丁目 548
 〃 二丁目 283
 〃 三丁目 411
 (令和元年10月末日現在)

着任挨拶

広島市立井口明神小学校長 西井 章司

地域の皆様、本年度井口明神小学校長に着任いたしました西井と申します。佐伯区の湯来南小学校から転任して参りました。本年度校長職五年目を本校で迎えます。どうぞよろしくお願いたします。

お隣の庚午中学校区に住んでおりますので、明神学区は生活圏内でもあり、以前から親しみを感じておりました。井口明神小学校に着任することができて大変うれしく思っております。本校にまいりましては半年ほどですが、この間の地域の皆様、保護者の皆様の学校への思い、バックアップは大変ありがたく感じております。地域の皆様は住みやすい素晴らしい地域を築き上げてこられ、また学校に対して「わが街の学校」として大

切にしてこられたことに敬意と感謝を申し上げます。

井口明神小学校の子どもたちはとても素直で明るい子どもたちです。着任してすぐの就任式や始業式、入学式など、とても真剣なまなざしで話を聞いてくれました。それは今回の前期終業式や後期始業式でも同じでした。授業中どのクラスも一生懸命に取り組んでいます。毎朝正門で挨拶をしています。子どもたちの明るい笑顔で心が温かくなります。次代も明神学区を担うこの子どもたちの健全育成に努めてまいります。

皆様のご期待に応えることができますよう、全力を尽くす所存です。引き続きご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふれあい敬老会

九月十四日(土)、サンプラザにてふれあい敬老会が催されました。今年九十名の方が参加されました。

地域包括支援センターの皆さんによるお話しや、三百六十五歩のマーチの曲に合わせて、椅子に座って出来る体操を教えて頂きました。馴染みのある曲なので、皆で楽しく体を動かす事が出来ました。

軽く運動をして小腹が空いたらお食事タイムです。町内ごとに座ったテーブルで歓談しながらいただきました。その後は、余興「元気に歌おう!うたごえ広場」の始まり

です。歌、榎本純子先生、ピアノ、片岡雅恵先生をお招きして、童話「里の秋」「故郷の空」懐かしい青春時代を思い出す「青い山脈」など八曲を元気に歌ってお開きとなりました。

また、来年も、元気に笑顔でお会いできるのを楽しみにしています。



第33回 井口明神小学校 ふれあい広場

10月26日

「令和元年パワー全開!心ひとつに明神っ子」

児童、先生、保護者に地域の方々も加わり、賑やかなふれあいの場となりました。午前の部は児童による「ふれあい発表会」。練習の成果を少し緊張しながらも発揮できました。最後は全員で合唱。校内のテレビでも観ることができ、午後にむけ準備中の方々にも好評でした。午後の部は食バザーや遊びのコーナー、作品展をスタンプラリーで回ります。大人もバザーや喫茶コーナーで楽しめます。中学生のお手伝いにも大助かり。ワンチームでふれあいパワー全開です。



子どもバザー



ニューゲーム水運びリレー



プラバン



地域の方と対決 オセロ・将棋・囲碁

『クリーン太田川』に参加しました

公衆衛生推進協議会会長 香口 健司

昭和六十三年から毎年七月の河川愛護月間に実施してきた河川清掃『クリーン太田川』は、平成四年の太田川改修六十年と放水路既成二十五周年を契機として、太田川の環境美化に恒常的に取り組んで行くための組織として『クリーン太田川実行委員会』が平成五年一月二十七日に設立され、太田川流域の河川一斉清掃を実施してきました。

以降、『清流』といえば太田川といわれたいね!をキャッチフレーズに毎年『クリーン太田川』として太田川水系三十七河川流域の全市町の住民一八、〇〇〇人の参加を得て

河川の一斉清掃が実施されております。本年度は七月二十八日に実施され、井口明神学区は井口台学区・井口学区・鈴ヶ峰学区と一緒に草津港から扇町までの河川敷のゴミを拾って歩き、晴天の下、気持ちの良い汗をかきました。

海洋汚染で問題になっているカキ養殖のためのプラスチックの筒状の物や発泡スチロールが細かく砕けたのが少しありましたが意外と少なく、又釣り場なのに釣り糸やビニールの袋や缶も少なく環境への関心も高まって来ているのかと思われまます。

こんにちはネット

井口明神学区では、高齢者を見守る「こんにちはネット」を行っています。詳しいことは地域包括支援センターまで。

☎ 082-501-6681

又はお近くの民生委員へ。

ふれあいの窓

お知らせ

とんど
 令和二年一月十二日(日)
 井口明神二丁目公園



各町内で納涼大会が行われ、大人も子どもも夏の夜を楽しみました



8月3日 井口明神一丁目

8月3日 井口明神三丁目

大量のお肉を焼く準備をしていく傍ら、西区スポーツセンターさんより借用したストラックアウトボードを用いて、三人一チームによるチーム対抗ストラックアウトをミニレクとして実施しました。チーム全員で九枚のボードのうち何枚のボードが倒れるかで順位を競いました。チームメイトのボールの行方により一喜一憂し、無邪気に、かつ真剣に楽しんでくれました。



そのミニレクが終わったころにはちょうどお肉が焼け、みんな一斉にテーブルに着席し、美味しいお肉をいただきました。焼いても焼いてもどんどんお肉が無くなり、事前に準備していたご飯もあつという間に無くなるくらい食欲旺盛な小学生たちは、和気あいあいと楽しくいただくことができました。

令和元年八月三十一日(土)、井口明神小学校の夏休みが終わり、最初の土曜日にバーベキュー大会が開催されました。開催の二週間前から季節外れの梅雨のようにぐずついた天気が続き、時には大雨警報が出る状況でしたが、当日はそれまでが嘘のような快晴を迎え、無事に開催することができました。井口明神学区の小学生三十二名と幼児および保護者の方を含め総勢六十名の方に参加いただきました。

最後は、デザートとしてパームクーヘンを上級生の子ども達で焼いてもらい、こちらも大変美味しくいただきました。バーベキュー大会を通じて地域の様々な年齢の子ども達や、地域の大人と子どもが触れ合う場となり、たくさんの笑顔を見ることができました。

バーベキュー大会

井口明神学区子ども育成委員会 山下 智貴

七月二十五日(木)に広島県森林インストラクターの高坂忠義先生に「間伐材を使った恐竜作り」を教えていただきました。最初に木の話を、森にまつわる漢字の成り立ちの話等、少し勉強してから工作に取りかかりました。先生が恐竜の頭、胴体、手足をキットにして持ってきてくださいました。それは、まるでパズルのようで、みんな頭をひねりながらも上手に組み立てて立派な恐竜を作りました。子ども達は満足そうな顔で、恐竜

サマースクール 森の授業と工作



を大事に抱えて帰りました。今も恐竜は、元気にしてるかな？

今回の活動にご協力いただいた地域の方々、ミニレクや食事の準備・後片付け等お手伝いをしてくださった保護者の皆様、大変ありがとうございます。また、事前の準備等に携わった子ども会育成協議会の皆様、大変ありがとうございます。

九月四日水曜日、残暑の中、井口明神一丁目いきいきサロンが明神中央集会所でありました。「タフに令和を生きるために」と題した料理教室を、十五名の参加で行ないました。始めに、西保健センターの太田さんから「フレイル」の説明があり、フレイルとは「健康」と「要介護」の中間の状態の事で、「健康寿命をのばす為に、フレイルを予防しましょう」と、話されました。

その後、バランスの良い食事が健康を維持出来る事も教わりました。「みんなで作って食べると美味しいね」と、ニコニコ顔で楽しく頂きました。



「献立」
● 鮭の香味だれ
● ピーマンとにんじんの塩昆布和え
● 具沢山のミルク味噌汁
● 鮭は、ビタミンDが豊富でカルシウムの吸収を促進する。夏の旬のピーマンは、ビタミンCが豊富で鉄の吸収やコラーゲンの合成を促進する。味噌汁に、牛乳を加える事で味噌の使用量が減り減塩にもつながる。

明神体協では「地域社会の生涯スポーツ普及発展と、各町内会相互の連絡調整に努めると共に、町民の健康と体育文化の高揚に寄与することを目的」としています。スポーツを通し、老若男女の皆さんと触れ合う中でお互いの長所を認め讃え合える豊かな「心」を育てあえる機会になれば有難いと考え、軽スポーツ大会を企画しました。



ピンポン大会でなく、気軽に白球を追いかける「ピンポンで遊ぼう！」としました。また、「ベタンク」も南フランスの方「ピエ・タンケ」(両足を揃えて)に由来し子供から

高齢者まで対等に競技をおこなうことができ、世代交流が図れることで人気が出ています。初めての方も、一瞬の内に童心に返り、にぎやかに楽しい大会となりました。明年も同時期に開催してまいります。皆様のご参加をお待ちしています。

52周
アルパーク

1年間、毎週 なにかがアル!

楽しいイベントや、おトクなセール、うれしい贈り物など。
1年間、52週連続でワクワクが溢れるアルパーク!

最新のイベント情報は
こちら

●お問い合わせ: TEL082-501-1000 アルパークインフォメーション

アルパーク

アルパーク天満屋 TENMAYA

広島・アルパーク天満屋
広島市西区井口明神1-16-1
代表電話082-501-1111
www.tenmaya.co.jp